

¡Viva,

México!

Octubre y Noviembre

広島大学総合科学部3年 田代 涼

Viaje a Guanajuato

無事第1セメスターを終え、なんとかテストにも合格し、待ちに待った約2週間の長期休暇。私はグアナファトに三日間旅行に行ってきました。この時期グアナファトでは Cervantino という音楽、絵画、演劇などの文化のお祭りが開催されていて、メキシコの各地にとどまらず世界各国から観光客が訪問しており、町中が人で溢れていました。毎年、国が招待されるらしく、今年は「インド」が招待国でした。ただあまりにも人が多かった為、インドのパフォーマンスが見られなかったのが心残りです。1日目、ホテルに着いてひと休みした後、観光しに行こうと思った途端、さすがメキシコ、私たち豪雨に見舞われました。雨季のメキシコでは、毎日のように雨が降ります。しかもなかなか強いのです。何が不思議かというと、メキシコ人は雨が降るとわかっていながらも、（あえて？）傘は持ち歩かない人をよく見かけるということです。¡Viva, México! 雨が止んで、向かったのはミイラ博物館。博物館には何百体もの本物のミイラが展示されており、なんとも言えない空気感が漂っていました。亡くなったと勘違いされ、土に埋められ、もがき苦しんでいる状態のままミイラ化したものや、小さな子供のミイラなど、

写真に撮ることを少し躊躇ってしまうほど何か圧倒されるものがありました。



旅の間は毎日歩き回っていました。この写真は Pipila に登った時に撮影した写真です。ここまではケーブルカーで登ることも可能なのですが、歩いてみることにしました。歩いて歩いても坂。しかしカラフルな家を眺めながら、おしゃべりしながら、インスタグラマーになりながら歩くとあっという間でした。（世界どこに行ってもインスタグラマーがいますね、私は好きですけどね）インスタグラマーならぬインスタグランマもたくさんいました。おばあちゃんも思わずはしゃいでポーズをとってしまいたくなるみたいですね。町中坂ばかりなのに、ものすごく元気です。着いてみると想像したよりもはるかに壮大な景色が広がっていました。写真では何度もみたことがありましたが、実物をみた時はうわああと思わず声が漏れてしまうくら



い綺麗でした。絵画の中にいるようなそんな気持ちにさせてくれました。



私は個人的に歩くのがとても好きで、気づかないうちに一日中歩いて日が暮れたなんてこともよくあります。バスやタクシーに乗ってしまったら気づけないようなことも、ゆっくり自分の気の向くままに歩けば、小さな発見が見られるからです。右の写真には、メキシコの国旗のそばに日本の鯉のぼりが吊るされていました。この踊っている女性はただの通りすがりだったり、広場で自慢のイグアナを見せびらかしているおじさんがいたり、夜にバーの外で待っている人たちと中から漏れてくる音楽に乗って一緒に踊ったり、道で出会った観光客とちょっと仲良くなったり、何かとメキシコ人の気さくな国民性に触れた旅行でした。有名な場所に行くのもいいですが、こういう人との交流が私はとても好きです。

Día de muertos

メキシコのお盆であるこの日はメキシコじゅうの学校がお休みで、旅行に行ったり、シティで過ごしたり、里帰りをしたり、様々な過ごし方があります。また面白いのが、まさかのこの時期にメキシコシティ内で水道管の工事のために断水が行われるという知らせがあったからです。私たちは、異国のまだ完全に慣れていない土地でどうすればいいのかあたふたしていました。メキシコシティから脱走する人もいれば、私のようにこの断水を楽しんでやろうと残る人もいました。結局一部地域で断水があったのみで、私の家では大きな影響はありませんでした。私は友人たちと Coyoacán で行われているお祭りに行くことにしました。小さい子供から大人まで、カトリーナ（ガイコツ）のメイクをしたり、仮装したり、Pan de muerto という甘いパン



とチョコレートを飲んだり、またもや町中お祭り騒ぎでした。



これらは Ofrenda といいます。祭壇をカラフルに飾り、メキシコの人々は亡くなった人々に思いを馳せるそうです。このようなカラフルな祭壇は日本では見られませんね。これだけ盛大に祝ってもらえたら、すごく嬉しいでしょうね。ディズニーの『リメンバー・ミー』は皆さんご覧になったことはありますか？以前に見たことはあったのですが、また見返してみると「なるほど！」と思う点がいくつもありました。最初はハリウッドのイメージで作られているのだと思っていましたが、実際本物を見てメキシコの文化や伝統が凝縮された映画なのだなど、実感しました。私も亡くなった祖父や昔飼っていた犬のことを思い出しました。

Hace 3 mesecitos

メキシコに来てなんと三ヶ月が経とうとしています。生活にはだいぶ慣れてきました。スーパーマーケットやメルカドでもどれが安くてオススメか聞けるようになったり、お友達にも自分から話題を振れるようになったり、スペイン語を話すことへの恐怖心が小さくなってきました。間違えても怒られるわけでもないし、ゆっくり話せばきちんと聞いてくれて、まだまだ頑張らなくては、と（ほぼ）毎日机に向かっている（努力をしています）。新しいセメスターが始まり、今回は音読の授業とメキシコのアートの授業を取っています。前回よりも何倍もスペイン語を使う機会が多くなったのと、周りの学生のスペイン語力に毎日刺激を受けています。蛍光ペンでカラフルになっていく辞書が最近はお気に入りです。このように毎日何かと新しいことや挑戦に向き合える環境に自分の身を置くことで、今までできないだろうと思っていたことや恐怖心を抱いていたことが少し勇気を出してやってみたら意外に簡単だった、と思うことがたくさんありました。あとおよそ9ヶ月の間にどんな新しいことに挑戦できるか楽しみです。